

社会福祉学専攻 博士課程後期

教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

ディプロマ・ポリシー達成のため、以下の講義科目、演習科目並びに特別研究を置き、学位論文を課す。括弧内はそれぞれのカリキュラム・ポリシーが対応するディプロマ・ポリシーを示す。

- CP1 関心分野について先行文献の理解を深め、課題設定を行うための科目を置く。(DP2、DP3)
- CP2 設定した課題を社会福祉学の体系の中に位置づけるための思考力を培う科目を置く。(DP1、DP5)
- CP3 研究能力の向上を目的とした博士論文指導を行う。(DP3、DP4、DP5、DP6)
- CP4 課程博士取得のために毎年研究計画を見直し、適宜学会報告、学会誌投稿等を行うよう促す。(DP3、DP4、DP5)
- CP5 研究方法や論文作成の方法を修得し、それを博士論文において利用できるようなカリキュラムを編成する。(DP6、DP7)